

医療生命薬学助成（プロジェクト提案型研究）

【研究助成の趣旨】

本研究所では、医療生命に関連した先駆的プロジェクト研究に対して研究助成を行うことによって、健康の増進並びに医療の向上に寄与することを目的としている。

【平成 26 年度医療生命薬学助成】

1. 研究代表者：高橋知里

研究課題：イオン液体を用いた新規電子顕微鏡解析手法に基づくバイオフィルム感染症治療
DDS製剤の設計

症治療DDS製剤の設計

助成決定金額：30万円

2. 研究代表者：中島健一

研究課題：細菌二次代謝産物と炎症性疾患の関係性を探る萌芽的研究

助成決定金額：30万円

3. 研究代表者：田邊宏樹

研究課題：芳香族炭化水素受容体リガンドによる肥満細胞活性化抑制作用を介した動脈硬化
予防効果の検討

助成決定金額：40万円

4. 研究代表者：川寄達也

研究課題：緑茶カテキンEGCG薬物相互作用を修飾する、性差、投与経路、および絶食の影響
の解析

助成決定金額：30万円

5. 研究代表者：李 辰竜

研究課題：中枢神経障害発症における各種水銀化合物の複合影響の解明(メタボロミクス法を
用いたメチル水銀並びに水銀蒸気の複合曝露による脳内因子プロファイル解析)

助成決定金額：50万円

6. 研究代表者：森田雄二

研究課題：多剤耐性緑膿菌の抗菌薬耐性を阻害するリード化合物の作用機序と最適化を指向
した構造・機能相関に関する研究

助成決定金額：50万円

7. 研究代表者：木村聡子

研究課題：慢性疼痛モデル動物におけるmorphineの呼吸抑制作用とその改善薬についての神経薬理学的研究

助成決定金額：50万円

【平成 25 年度医療生命薬学助成】

第 2 回サイエンスフォーラム

日時：平成 26 年 3 月 17 日 (月) 10 時～17 時 30 分

場所：愛知学院大学 楠元キャンパス (薬学部棟2階201講義室)

プログラム概要

第一部

平成25年度研究助成研究成果発表

10：10～10：50 座長：井上 誠

1. 神経細胞のTRPA1活性に与えるオーラノフィンと有害金属の複合影響
鈴木 裕可 (生命薬学ユニット)

10：50～11：30 座長：佐藤 雅彦

2. 多剤耐性グラム陰性菌感染症克服に向けた新規感染症治療薬の天然資源探索と分子標的候補多剤排出ポンプの評価解析
森田 雄二 (創薬科学ユニット)

11：30～12：10 座長：河村 好章

3. 抗悪性腫瘍薬の物性制御と抗腫瘍効果
小川 法子 (創薬科学ユニット)

第二部

シンポジウムI 医薬品開発における薬剤学的アプローチ

13：10～15：10 座長：小川 法子

1. 医薬品Cocrystalの微量探索スクリーニング
日本大学薬学部 深水 啓朗
2. オートファジー細胞死を誘導する新規抗がん剤としての葉酸修飾メチル-β-シクロデキストリンの有効利用
岐阜薬科大学 小野寺 理沙子
3. シクロデキストリンを利用した薬物の物性改善と近年の研究動向
愛知学院大学薬学部 小川 法子

シンポジウムII 抗菌薬耐性のフロンティアサイエンス

15：30～17：30 座長：森田 雄二

1. 細菌の異物排出と制御

大阪大学産業科学研究所 西野 邦彦

2. 抗MRSA薬の創製を目指して

岡山大学大学院医歯薬研究科 黒田 照夫

3. 緑膿菌の排出ポンプによる抗菌薬耐性誘導

愛知学院大学薬学部 森田 雄二